

令和 6 年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間: 6年度～ 6 年度

団体名: りんく

一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生きていることなどを自由に記載してください。

①実施した内容

赤ちゃんから幼児～小学生(2ヶ月～7歳)のお子様をもつご家族様を対象に、親子で楽しめるイベントをR6年6月から毎月開催した。

開催場所は倉敷市、岡山市の公共施設やレンタルスペース。

イベントでは、絵本の読み聞かせ、手遊び、ふれあい遊びなど、子どもが楽しめる遊びや、ベビーマッサージ、小顔セルフケア、リトミック、フォトブース撮影、ダブルタッチ、おうち英語、親子クッキングなど、大人も興味のあるテーマに沿って、講師の方をお呼びして共同開催した。

②参加者の感想

素敵なイベントでした。異年齢の和に居ることに意味があります。大満足です。絵本や手遊びなど、子どもと一緒にできるものがあって楽しめました。わかりやすい説明で、子どもの体ほぐしをしたいと思います。

母たちとの交流の時間がたくさんあって、おしゃべりできてリフレッシュになりました。またイベントがあったら参加したい。

今回もすごく楽しかったです！次回も参加したい。

前回に続いてほんとに楽しかったです。最後までたくさん素敵な話を聞かせてもらって、私らの話も聞いてもらって、すごくうれしかったです。次もすっごく楽しみにしています。

一対一で触れ合いながら遊ぶことが減ってきていたこと実感しました。二人で触れながら楽しめて、ほんとに楽しかった。またお休みが合えばぜひ行きたいと思いました。

なかなかほかのママさんと交流することってないし、先輩ママさんと話すことって滅多にないので、お話できて、今の悩みも相談できて、すごく充実した時間でした。

③地域福祉基金の有用性

私たちのような活動を始めたばかりの団体にとって、この基金があったことにより、活動の幅が広がり、それによって様々な専門職と繋がり、より多くの方へ知っていただける機会となった。

この基金を活用させていただき、県外からプロのダブルタッチプレイヤーをお呼びし、たくさんの方々にイベントに参加していただき、私たちにとっては大きなイベントを成功させることができた。

定期的に開催できたことで、また参加したいと思っていただけるきっかけとなった。

④今後の展開・夢・課題など

今後も引き続き定期的にイベントを開催し、子育て世代の方々が集える環境づくり、繋がりをもった子育てができるように企画していきたい。また子育て世帯だけでなく、地域の方々、子どもから大人まで全世代を対象に、みんなが繋がり、隔たりなく、みんなで子どもを温かく見守れる環境づくりに努めていきたい。そして子育て中の方々が、孤立することなく、身近に支えてくれる人がいて、安心して過ごせる社会にしていきたい。

※このアンケートは、地域福祉基金の助成を受けたことのある団体から、事業開始後5か年度の期間提出していただくものです。